

Diabetes Web講演会

糖尿病の治療戦略

～チーム医療と最新エビデンスの重要性～

日時

2017年5月23日(火) 18:30～19:15

演者

金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学 教授

古家 大祐 先生

— 抄 録 —

日本は現在、世界随一の長寿国であると同時に超高齢化社会を迎えている。超高齢化社会で大事なものは、暮らしを楽しみながら自立した生活が送れる健康寿命を延ばすことである。糖尿病は加齢とともに増えていくことから、老化現象の1つという捉え方ができる。また糖尿病は血管合併症を発症するリスクが高く、健康寿命や生命予後に大きな影響を与える疾患である。

近年、薬剤師や看護師・管理栄養士などと連携したチーム医療は、糖尿病患者に対する治療の成功に重要である。Steno-2 studyにおいて、微量アルブミン尿を有する2型糖尿病患者にRAS阻害薬、スタチンを用い、チーム医療にて包括的に治療すると約60%、大血管障害の発症・進行が阻止できたことも示されている。

本講演では、糖尿病治療におけるチーム医療への取り組みの重要性、および近年使用可能となったSGLT2阻害薬のエビデンスをはじめとした糖尿病治療の最近の話題について講演したい。

会場

桜フローラ（柴田郡大河原町）